

裏面もご覧ください

和田公民館ニュース

令和5年9月1日

全戸配布

出演者募集

第51回和田地区芸術文化祭

ステージ発表出演者を募集します！

日時 令和5年11月5日(日)

午前9時～午後1時30分(予定)

※今年度は作品の展示を11月4日(土)の午後1時30分から実施します。

場所 和田公民館 大会議室

コーラス、童謡、民謡、カラオケ、詩吟、舞踊、ダンス、寸劇、大正琴、ハンドベル、銭太鼓、読みがたり、詩舞 etc.

子どもから大人まで、団体、個人、どなたでもご参加いただけます。

★出演の申込み … 下記申込書を9月22日(金)までに和田公民館へ提出、またはQRコードから申込。



★代表者打合せ … 出演団体の代表者は、「ステージ発表代表者会議(10月初め予定)」に出席していただき出演順等を調整します。

★申込状況によっては出演時間等を調整させていただきます。ご了承ください。

※当日撮影した写真は広報等で利用いたします。希望されない方はご連絡ください。

問合せ先・和田公民館 TEL:48-5445 FAX:40-1259

E-mail:wada-k@city.matsumoto.lg.jp



きりとりせん

ステージ発表 出演申込書

団体名		人数	名
演目		所要時間 (※準備含)	約分
代表者氏名	住所	電話番号	

裏面もご覧ください

和田公民館ニュース

令和5年9月1日

全戸配布

文化祭への出展作品を募集します！

第51回和田地区芸術文化祭

日時：令和5年11月5日（日）

午前9時～午後1時30分（予定）

※今年度は作品の展示を11月4日（土）の午後1時30分から実施します。

場所：和田公民館・和田地区福祉ひろば

●展示作品の出展を募集しています！

手芸、編み物、盆栽、菊、生花、絵画、書、写真、陶芸、工芸品、木彫 etc.

★作品の搬入…

11月4日（土）午前10時～午後12時の間に和田公民館にご持参ください。今年度から作品展示を4日（土）の午後から行うため、例年と搬入時間が異なりますのでご注意ください。

今年度の展示会場は 和田福祉ひろば・2階講義室・2階講座室です。ひろば（大会議室）ではピックアップワイヤーの使用が難しいため、絵画や写真を出品される方でスタンドやイーゼル等をお持ちの方は持参いただけるとありがたいです。

★作品の返却…

11月5日（日）午前2時～午後3時の間にお引き取りください。

※当日撮影した写真は広報等で利用します。希望されない方はご連絡ください。

※会場調整のため、出展される方は事前に下記の調査票の提出にご協力ください。

QRコードからも回答できます。



<問合せ> 実行委員会事務局（和田公民館）

☎：48-5445 FAX：40-1259

E-mail：wada-k@city.matsumoto.lg.jp

きりとり

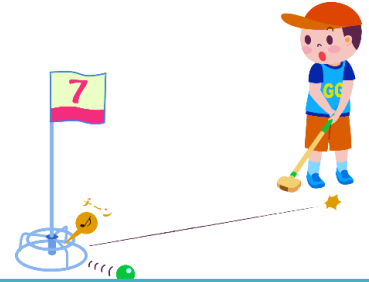
文化祭出展調査票

氏名	町会名	電話番号	作品について（種類・大きさ・必要な展示スペース等）

和田地区

「健康・スポーツのつどい 秋季大会」
グラウンドゴルフ出場者募集

今年度から運動会の代替として、「健康・スポーツのつどい秋季大会」を開催します。町会交流種目としてグラウンドゴルフ（参加者は各町会でとりまとめ）を実施しますが、一般参加種目としてもグラウンドゴルフを実施しますので、ご家族おそろいでぜひご参加ください！



主催：和田公民館・和田地区町内公民館長会

日時：10月15日(日) 和田運動広場

開会式：午前8時30分（受付8時00分開始）

競技開始：午前9時（雨天の場合は芝沢少体育館でモルックの体験等実施予定）

参加費：無料

申込み：申込書を9月22日(金)までに和田公民館へ提出（FAX、E-mail可）、またはQRコードからお申込みください。



その他：4～5人1グループでコースを回ります。3人以下のグループは当日、他申込みの方と同じグループで回っていただく場合があります。

（受付時にグループをお渡しします）

当日、モルックの体験会も実施します。

●申込み・問合せ先

和田公民館 TEL:48-5445 FAX:40-1259

E-mail:wada-k@city.matsumoto.lg.jp

参加景品あります！

きりとりせん

氏名	子どもさんは学年を 記入してください	町会	住所	電話番号

図書だより

全戸配布
令和5年9月1日
和田公民館
図書視聴覚委員会

第
52
号

図書室は和田公民館の2階にあります。

本の貸出・返却は、平日の8:30~17:15です。

ただし、土・日・祝日・夜間でも、サークルや講座などで公民館を利用する際は、本の貸出・返却が可能です。何冊でも借りることができます。期間は1ヶ月間です。

貸出カードには、町会名と名前(フルネーム)を必ず書き、返すときはカードを本に戻してから返してください。

(お子さんが借りるときは、親御さんの名前も書くようにしてください)

図書視聴覚委員おすすめ本・好きな本



『よけいなひと言を好かれるセリフに変える 言いかえ図鑑』 大野萌子 著
サンマーク出版

無意識に使っている言葉があなたの印象をつくっています。「言い方」で損をしないための本。

この本を手にとってパラパラと読んでいくと、自分の使っていた言葉選びに考えさせられます。例えば、手土産を渡すときに「つまらないものですが」と言うより、「気持ちばかりですが」とか「私の好きな物ですが」などと言って渡した方が喜ばれる。確かに自分が手土産を貰う立場になって考えてみると、その通りだな!と思います。

他にもいろんなパターンの「よけいなひと言」を「好かれるセリフ」に変える例が書かれていますので、是非、手に取って読んでみてください。

《中 赤羽》

『また、同じ夢をみていた』 住野よる 著 双葉社

『幸せは歩いてこない。だから歩いていくんだね。』

小柳奈ノ花、小学生の女の子。一番好きな歌をいつも歌う。

彼女はクラスに友達がいなかった。学校から帰ると家の周りを散歩しているうちに一人ずつ友達を増やしていく。

まず、のらネコがケガをしていた。そのネコを助けてくれたおねえさん。ネコは一番の親友。不思議な建物の中にいるちょっと心を病んでいる女子高生。珍しい木の家にひかれて訪れた家のおばあちゃん。毎日学校から帰り、相棒ネコと今日はお家に行こうかとわくわくしている。おませな彼女の言葉遣いはまるで大人。動物、大人にも対等に話す話の内容は全くの子供。そのギャップがかわいい。学校の出来事や悩み事の相談をしたり。でも1つずつそれが解決していくと、昨日会話していた友達が、消えてしまう。まるで元からなかった建物と共に。

学校でのトラブルをすべて解決できた時、みんな消えて、代わりにクラスメイトの男子と心を通わせ友達になった。

彼女は彼女の中に作り出した夢の中で幸せとは何かを考えていく物語だ。

《太子堂 興》

☆ 和田公民館図書室に新しい本が入りました! 裏面の一覧表をご覧ください ☆

令和5年度 新規購入図書

<一般書>

★天空の里 高所集落を訪ねて (天野一郎)

福島、群馬、山梨、奈良などの山奥での語らいを記した訪問記。

★基地はなぜ沖縄でなければいけないのか (川名 晋史)

基地問題の「解決」をめぐり論争が続く今、基地研究の成果を世に問う渾身の書！

★意識と感覚の脳科学 (鈴木光太郎)

感覚と感情の結びつき、睡眠と夢の役割、虚偽を信じ込んでしまう脳のしくみなど、社会的に関心の高い心理学のテーマを中心に、こころの研究の最前線を紹介する。

★学校するからだ (矢野利裕)

ブラックでも青春でもない！からだとことばが躍動する異色の〈学校×身体〉ノンフィクション。

★人生がときめく片付けの魔法 (近藤 麻理恵)

家の中を劇的に片づけると、人生も劇的に変わると話題のメソッド。

★運動しても痩せないのはなぜか (ハーマン・ポンツァー)

数多くの対象のカロリー消費を測定してきた進化人類学者が、ダイエット論争と人類進化というまったく違う領域の謎に、常識を覆す答えを提示する。

★アスベストス (佐伯一麦)

何で、自分が？石綿（アスベスト）によって奪われた平穏な人生。仙台、ロンドン、東京、尼崎—自身も患者である作家が現場を歩いて綴った連作小説。

★学校では教えてくれない！ 国語辞典の遊び方 (サンキュータツオ)

芸人ならではの切り口で、代表的な国語辞典を例にとりながら、語数、品詞、デザイン、歴史、用例、語釈などから辞書の魅力を多面的に紹介。あなたの知らないディープな辞書の魅力がここに！

★薬指の標本 (小川洋子)

奇妙な、そしてあまりにもひそやかなふたりの愛。恋愛の痛みと恍惚を透明感漂う文章で描いた珠玉の二篇。

★名医が教える飲酒の科学—一生健康で飲むための必修講義 (葉石かおり)

本書では、様々な病気のスペシャリストや、酒の人体への影響を調べる研究者が、最新の科学知識を分かりやすく解説します。

★土を育てる (ゲイブ・ブラウン)

21世紀のさまざまな課題解決の糸口となり、自然への見方が変わる、野心的な〈土壌のバイブル〉！

★知命と立命 (安岡正篤)

東洋思想の大家、安岡正篤氏による人間学講話集。

★いまを生きるカント倫理学 (秋元康隆)

哲学・倫理学における重要な古典としてつねに参照され続ける一方、難解と評されることの多いカントだが、本場ドイツでカント倫理学の博士号を取得した著者が、限界までやさしくかみ砕いて解説。

★暇と退屈の倫理学 (國分功一郎)

ウサギ狩りに行く人は本当は何が欲しいのか？ 暇と退屈の問題を歴史的、哲学的に論じ、ハイデッガーの退屈論などを紹介。それらの知見をもとに、〈暇と退屈の倫理学〉を構想する。

★土を喰う日々ーわが精進十二ヵ月ー（水上勉）

著者自らが包丁を持ち、一年にわたって様々な料理を工夫してみせた、貴重なクッキング・ブック。

★人生は天国か、それとも地獄か（田原総一郎・佐藤優）

25人の総理に直接取材して3つの政権を倒しながら2人の妻を失った男と、国家の罠に嵌まり入獄したあと300冊以上の本を書いた男が、「人間が生きる意味」を全て語り尽くす。

★毎日脳活スペシャル 運転免許認知機能検査対策 車の運転脳強化ドリル

（古賀良彦・平塚喜之）

そこで、「毎日脳活」シリーズで好評な脳トレの中から、車の運転に特に必要な脳力に焦点を当て、ドリル形式で鍛錬できる脳トレ問題を厳選250問（概算）網羅。

★よけいなひと言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑（大野萌子）

よりよい人間関係をつくる大きな助けとなる一冊。

★自分を励ます 一日一行練習帳（齋藤 孝）

日本と世界の格言を「一日一行」読み・書き・唱えることで、自分の精神に「芯」を作る一冊。

★さがしもの（角田光代）

持ち主不明の詩集に挟まれた別れの言葉「手紙」など九つの本の物語。

< **絵本・児童書** >

◇牧野富太郎牧野富太郎ー植物の神様といわれた男（横山 充男・ウチダ ヒロコ）

◇私立探偵家学園（斉藤倫・桑原太矩）

◇タヌキの土居くん（富安陽子・大島妙子）

◇いこう！たんけん！ぼうけんのたび（鎌田 歩）

◇おすしがふくをかいにきた（田中達也）

◇おばけのこままわしたいかい（西平あかね）

◇にだんべつと（斉藤倫、うきまる・五十嵐大介）

◇きょうりゅうゆうえんち（やましたこうへい）

◇ききみみトーマス（桂雀喜・あおきひろえ）

◇わらってよピッコ（ルイス スロボドキン・こみやゆう）

◇へそまがりの魔女（安東みきえ・牧野千穂）

◇ひこぼしをみあげて（瀧羽麻子今日マチ子）

◇あこがれのユーチューバー（牧野節子・はせがわはっち）

◇ぼくのなまえは、ミルクなの（服部千春・たるいしまこ）

★きみのことがだいすき（いぬいさえこ）

★公民館購入図書 ◇子ども会育成会購入図書



新規購入図書は9月7日以降
に貸し出しを開始します。

『精神科医 Tomy が教える 1 秒で不安が吹き飛ばす言葉』精神科医 Tomy 著 ダイヤモンド社

この本は著者が何冊か出されている本の中の一冊です。

題目が目にとまり読んでみました。数多くの言葉が書かれていました。やさしくおだやかな語りかけで書かれていて、無理なく読むことができました。

本の中に書かれていたいくつかの言葉です。

- ・人は悩むと世界の見え方が変わるわ。
問いかげをするし、何かを変えようとするし、解決を求めて調べようとする。
いままで、見えなかったものを見ようとする。
言い方を変えれば、悩みは人生を豊かにするの。
- ・クヨクヨ考えることはやったほうがいいわ。大体クヨクヨ考える人は言いたいこと、やりたいことを我慢するからクヨクヨする。
それで忘れられないならいいけどできないからクヨクヨしている。
だからとりあえずやったほうがいいの。
- ・大人になって悩みが増えていくのは、目の前のことに集中しなくなるからなのよ。
何かやっても、うっかりするとよそのことを考えちゃうでしょ。これが良からぬことに思い至ると悩みになる。目の前の景色とか、食事とか、おしゃべりとか、子供みたいに集中すると楽になるわよ。

他にもたくさん言葉が書かれていて、心にしみたり、前を向いていく気持ち・力を貰えます。夜、寝る前、空いた時間など気軽に読むことができました。皆さんも読んでみてください。

《下和田 吉田》

『にっぽんのおにぎり』 白央篤司 著 理論社

「おにぎり」と一口に言ってもいろんな具材や特徴が有るのだと改めて思うことの出来る本です。

各県ごとにその県の代表とするおにぎりの写真とともに紹介されています。

ちなみに長野県は「野沢菜のおにぎり」。どれも写真付きなのでお腹のすいた時に作って食べようかなと思うおにぎりばかりです。

他にも、「富山県のとろろ昆布おにぎり」や「三重県の牛肉の時雨煮おにぎり」など、他県を訪れた時に食べてみたいおにぎりがいっぱいです。旅行の予定などある方は読んでみても面白いかと思います。

気軽に読める本ですので是非読んでみませんか。

《境 遠山》

『守り人シリーズ』 上橋菜穂子 著 偕成社

私のおばが、「守り人シリーズの主人公が私と似ている。」そんな一言からこの小説に入ることになりました。中でも闇の守り人が一番好きです。

主人公、三十路の女用心棒バルサが25年ぶりに故郷であるカンバル国に帰る。深い山の奥深く、暗い闇の中。山の王と王の槍使い、ルイシャ（青光石）を受け取る儀式に巻き込まれ亡くなった養父ジグロと再会する事になる。

幼い頃、理不尽に国を追われ、自分のせいでかつての仲間からも追われ仲間を殺し、汚名を着せられたまま不遇のうちに亡くなった養父ジグロ。バルサとジグロの槍が火花となって暗を照らす。それは養父ジグロを弔う槍舞い。

生きるためとはいえ重い槍の鍛錬の日々。決して楽ではない二人の生き方。複雑な思いがやがてバルサの過去を明らかにしていく。

守り人シリーズは精霊の守り人、闇の守り人、夢の守り人他の10巻プラスからなっています。上橋菜穂子先生の風景描写力とストーリーの面白さで大人も子供も楽しめるファンタジー小説です。是非、冒険の旅に出てみませんか！

《南和田 福澤》

☆ 和田公民館図書室に新しい本が入りました！裏面の一覧表をご覧ください ☆